

# 七つの大地

5.0

明:  
近年になり科学者がその存在を突き止めた地球の七つの は、既に 言者ムハンマドにより1,400年も前に かれていました。

目:[事イスラ ムの真 性を示す数々の と言者ムハンマドの 言者性に する](#)

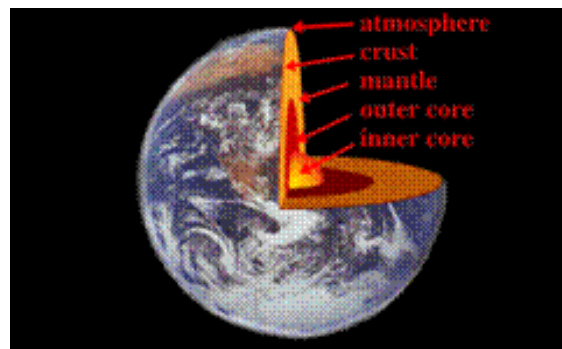
目:[事イスラ ムの真 性を示す数々の と言者ムハンマドの言行における科学的奇](#)

目:[事 言者ムハンマド彼の 言者性の](#)

より: IslamReligion.com

日18 Jan 2010

集日 18 Jan 2010



地球内部を示す断面 。宇宙への(Windows to the Universe<http://www.windows.ucar.edu>) 大学法人 大 委 会(UCAR)より。 1995-1999, 2000 ミシガン大学 委 ; 2000-05 大学法人大 委 会。

言者ムハンマドのスナ (言行集) は、イスラ ムにおいて 示の第二の源泉です。クルアーンには同 に、1,400年前に知られていなかった科学的事 が含まれています。これらの奇 の中には、言者により言及されていた“七つの” 大地が含まれます。それらは以下の二つです:

## ハディ スその一



。科学者たちはこの の10%は硫黄または酸素によって 成されている可能性があるとして  
ます。なぜならこれらの元素は宇宙に 富に存在し、溶融 により容易く分解されるから  
です。

(3) D" : 地球の 量の3%を占め、地下2,700キロから2,890キロ地点に位置します。

この は200 300キロ程の厚さがあり、マントル部の4%に相当します。しばしばマントル  
下部の一部であるとみなされますが、地震波の速度 常や 方性によって  
D" はその上 をなすマントル下部とは科学的に なることを示しています。科学者たちの  
理 によると、その物 は核の中にまで溶け出したか、もしくはマントルを乗り越えて沈  
下したものの、高い密度を持つ核までには到 しなかったかのどちらかであるとします  
。

(4) 下部マントル: 地球の 量の49.2%を占め、地下650キロから2,890キロ地点に位  
置します。

下部マントルはマントル の72.9%を占めており、おそらくシリコン、マグネシウム、そ  
して酸素によって 成されています。また かな 、カルシウム、アルミニウムも含まれて  
いる可能性があります。科学者たちによると、大 や原始の 石地球と同 の割合の元素が  
地球にも 富に存在することから、このような推 がなされています。

(5) 中部マントル ( 移 ) :

地球の 量の7.5%を占め、地下400キロから650キロ地点に位置します。

移 、または中部マントルを指すメソスフェアは、 には肥沃 と呼ばれ、11.1%のマントル  
量を持ち、玄武岩マグマの 生源でもあります。またカルシウム、アルミニウム、そし  
てアルミニウムを含有するケイ酸 の 石であるざくろ石を含みます。この はざくろ石に  
よって温度の低下と共に密度が上がります。これらの 石は溶解し易いため、温度が上  
昇すると玄武石を形成し、マグマとして上 へと上昇する浮力を有します。

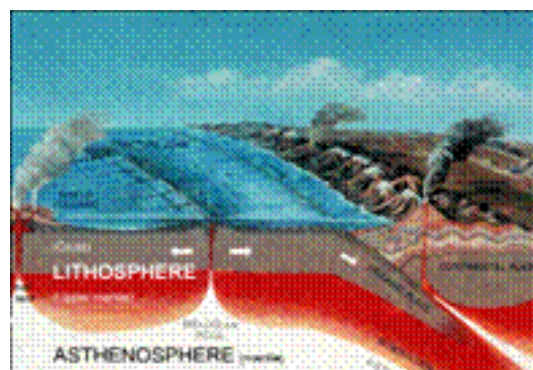
(6) 上部マントル：地球の量の10.3%を占め、地下10キロから400キロ地点に位置します。

上部マントルはマントルの15.3%を含有します。隆起した断山や火山の火によってその露出した断片が掘されます。かんらん石  $(\text{Mg,Fe})_2\text{SiO}_4$  と、石  $(\text{Mg,Fe})\text{SiO}_3$  がその主な石としてされています。これらとその他の石は耐火性を持ち、高温によって晶体となるため、大半は出するマグマから分し、新しく形成するか、マントルかられずそのまま留ります。上部マントルの一部であるアセノスフェアと呼ばれる部位は、部分的に溶解しているとされます。

### (7) リソスフェア

海洋地：地球の量の0.099%を占め、地上から地下10キロまでの地点に位置します。

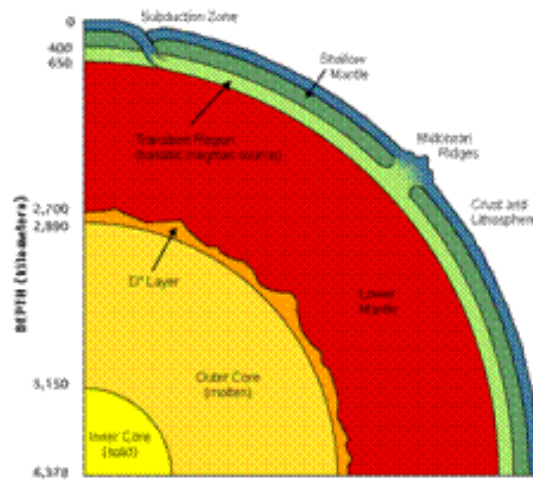
地球の最も外部をなすこのは体であり、地とリソスフェアと呼ばれる上部マントルから成されています。海洋地はマントルの0.147%を占めており、地球の地の大半は火山活によって形成されています。海とは4万キロもく海底火山山であり、年17立方キロメートルもの新しい海洋地を生成し、海底を玄武岩で覆っています。ハワイとアイスランドは玄武石の蓄による形成の好例です。



このでは地と上部マントルの接点とアセノスフェア（上部マントル）の上を移するリソスフェアプレートが示されています。宇宙への (Windows to the Universe <http://www.windows.ucar.edu>) 大学法人大委会(UCAR)より。1995-1999, 2000 ミシガン大学委；2000-05 大学法人大委会。大地：地球の量の0.374%を占め、地上から地下50キロ地点に位置します。

大地はマントルにおいて0.554%の量を占めます。これは地球の外部に位置し、晶体の岩によって成されています。これらの大半は、石英  $(\text{SiO}_2)$

や石（分の不足したケイ酸）などの低密度で浮性のある物です。地（海洋、大）は地球の表面部であるため、最も低温の地でもあります。冷たい岩石は形にがかかるため、この硬い岩はリソスフェア（岩石、または体）と呼ばれます。



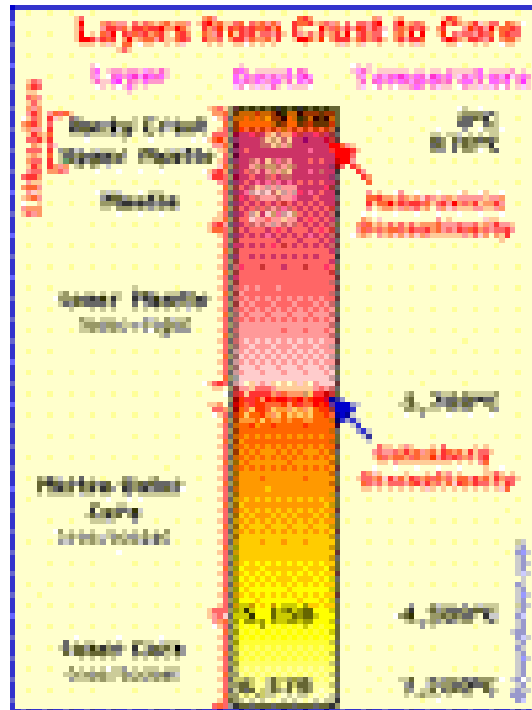
この図では、地球内部の七層が示されています（Beatty氏によるもの。1990年）。

これらの地球の各層は、上述の言者のハディースと一致します。そして以下の二目において、奇蹟を出すことができます。

(1) 一つの核を中心とした成層を示す、  
‘活の日に七つの地を沈んで行くであろう。’というハディースの表。

(2) イスラムの言者が地球内部の七層にして言及したことの的さ。

砂漠地の居住者がこれらの事を1400年前に知ることは、神の示によるもの以外に有り得ません。



??

Beatty, J. K. and A. Chaikin, eds. The New Solar System. Massachusetts: Sky Publishing, 3rd Edition, 1990.

Press, Frank and Raymond Siever. Earth. New York: W. H. Freeman and Company, 1986.

Seeds, Michael A. Horizons. Belmont, California: Wadsworth, 1995.

El-Najjar, Zaghoul. Treasures In The Sunnah: A Scientific Approach: Cairo, Al-Falah Foundation, 2004.

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/299>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。